

令和元年 11 月 6 日

わくわく Jr.カレッジ「現代美術・クリニックコース」  
特別講座～ヤノベケンジ先生と構想する福島のアート～  
In 福島大学附属中学校

ユーモラスな形態に社会的メッセージを込めた作品群で評価が高い国際的なアーティスト、ヤノベケンジ先生。福島大学芸術による地域創造研究所で企画してきた「福島ビエンナーレ」、二本松の菊人形会場、霞ヶ城での作品展示や福島県立美術館の収蔵作品など、福島とも深い関わりがあります。福島市に設置されていた彫刻《サン・チャイルド》は、現在、中学校の美術教科書にも掲載されています。今回、ヤノベケンジ先生は、福島大学附属中学校に「わくわく Jr.カレッジ現代美術クリニック」の特別講師として、これまでの作品をご紹介します。福島のモニュメントを構想するワークショップを開催します。

開催日時 令和元年 11 月 13 日（水）9：40～12：35（2～4 校時目）

場 所 福島大学附属中学校

担当教員 人間発達文化学類 教授 渡邊 晃一

講 師 京都造形芸術大学 教授 ヤノベケンジ氏

【講師について】

1965 年大阪生まれ。1991 年京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。1990 年初頭より、「現代社会におけるサヴァイヴァル」をテーマに実機能のある大型機械彫刻を制作。創作の原点は、幼少期に遊び場で過ごした大阪万博跡地「未来の廃墟」。ユーモラスな形態に社会的メッセージを込めた作品群は国内外で評価が高い国際的なアーティスト。

2010 年、福島県立美術館の企画展。2011 年震災後、希望のモニュメント《サン・チャイルド》を制作し『福島ビエンナーレ 2012』（福島空港）に展示。以後、『風と土の芸術祭 2013』（会津美里町）、『福島ビエンナーレ 2014』（喜多方市）、『重陽の芸術祭 2016』（二本松市）など、福島県内の企画展へ継続的に参加している。

現在、京都造形芸術大学 教授 兼 ウルトラファクトリー・ディレクター。

撮影不可の生徒がいるため、その点につきましてご配慮願います。

（お問い合わせ先）地域創造支援センター

地域連携課生涯学習担当 柴崎

電話：024-548-5211 メール：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp